

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

受付印	<input checked="" type="checkbox"/> 調停 家事 申立書 事件名 審判	子の監護に関する処分 <input checked="" type="checkbox"/> 養育費請求 <input type="checkbox"/> 養育費増額請求 <input type="checkbox"/> 養育費減額請求
記載例	(この欄に未成年者1人につき収入印紙1,200円分を貼ってください。)	
収入印紙 円		
予納郵便切手 円	(貼った印紙に押印しないでください。)	

名古屋 家庭裁判所 御中 平成 年 月 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	愛知花子	印
認め印で構いません。			

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input checked="" type="checkbox"/> 未成年者の戸籍謄本(全部事項証明書) <input checked="" type="checkbox"/> 申立人の収入に関する資料(源泉徴収票、給与明細、確定申告書、非課税証明書の写し等)	準口頭
------	---	-----

申立人	住所	〒 - 名古屋市 区一丁目2番3号	この申立書に書いたことは、 相手方に知られます。
	フリガナ	アイチハナコ子	
相手方	住所	〒 - 名古屋市 区三丁目4番5号	ハイツ201号 (方)
	フリガナ	トウカイイチロウ郎	
未成年者	住所	<input checked="" type="checkbox"/> 申立人と同居 / 相手方と同居 その他()	平成8年12月25日生
	フリガナ	アイチタロウ郎	(歳)
	住所	<input checked="" type="checkbox"/> 申立人と同居 / 相手方と同居 その他()	平成10年8月6日生
	フリガナ	アイチヨシコ子	(歳)
	住所	申立人と同居 / 相手方と同居 その他()	平成 年 月 日生
	フリガナ		(歳)
	住所	申立人と同居 / 相手方と同居 その他()	平成 年 月 日生
フリガナ		(歳)	

(注) 太枠の中だけ記入してください。の部分には、該当するものにチェックしてください。
養育費(1/2)

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

申立ての趣旨は、当てはまる番号を で囲んでください。 の部分は、該当するものにチェックしてください。

申 立 て の 趣 旨	
(<input checked="" type="checkbox"/> 相手方 / 申立人) は、(<input checked="" type="checkbox"/> 申立人 / 相手方) に対し、未成年者の養育費として、次のとおり支払うとの (<input checked="" type="checkbox"/> 調停 / 審判) を求めます。	
①	1人当たり毎月 (<input checked="" type="checkbox"/> 金.....円 / 相当額) を支払う。
2	1人当たり毎月金.....円に増額して支払う。
3	1人当たり毎月金.....円に減額して支払う。

申 立 て の 理 由	
同 居 ・ 別 居 の 時 期	
同居を始めた日... 昭和.....年.....月.....日 平成.....	別居をした日... 昭和.....年.....月.....日 平成.....
養 育 費 の 取 決 め に つ い て	
1 当事者間の養育費に関する取り決めの有無 あり (取り決めた年月日：平成.....年.....月.....日) <input checked="" type="checkbox"/> なし	
2 1で「あり」の場合	
(1) 取決めの種類 口頭 念書 公正証書 調停 審判 和解 判決	(.....家庭裁判所..... (支部 / 出張所) 平成.....年(家.....)第.....号)
(2) 取決めの内容 (相手方 / 申立人) は、(申立人 / 相手方) に対し、平成.....年.....月から.....まで、未成年者1人当たり毎月.....円を支払う。	
養 育 費 の 支 払 状 況	
現在、1人当たり1か月.....円が支払われている (支払っている) 平成.....年.....月まで1人当たり1か月.....円が支払われて (支払って) いたがその後 (.....円に減額された (減額した) 。 / 支払がない) 支払はあるが一定しない。 <input checked="" type="checkbox"/> これまで支払はない。	
養育費の増額または減額を必要とする事情 (増額・減額の場合のみ記載してください。)	
申立人の収入が減少した。 相手方の収入が増加した。 申立人が仕事を失った。 再婚や新たに子ができたことにより申立人の扶養家族に変動があった。 申立人自身・未成年者にかかる費用 (学費 医療費 その他) が増加した。 未成年者が相手方の再婚相手等と養子縁組した。 その他 (.....)	